

インドネシア中小企業支援ファンド2号 償還時運用報告

(第二種金融商品取引業協会「事業型ファンドの私募の取扱い等に関する規則」に基づくファンド報告書)

平素は格別のお引立てを賜り誠にありがとうございます。

本ファンドの償還につきまして、以下のとおりご報告させていただきます。

出資金総額	: JPY 30,280,000.-
うち投資総金額	: JPY 29,523,000.-
うち運用手数料	: JPY 757,000.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	: 2019年1月25日
グループ会社貸付金額	: IDR 3,806,000,000
仮払預託金返還額	: IDR 991,620
適用直物 IDRJPY レート	: 0.007755
グループ会社貸付期間(当初予想)	: 2019年1月25日から2021年5月25日
資金運用日数(当初予想)	: 851日
グループ会社貸付利率(年利)	: 12.9%

===運用終了時の状況===

グループ会社貸付期間	: 2019年1月25日から2023年4月17日
資金運用日数	: 1,543日
予定グループ会社返済利息額(累計)	: IDR 571,816,876
実現グループ会社返済利息額(累計)	: IDR 398,952,762
実現元利金返還額(累計)	: IDR 4,204,952,762
平均直物 IDRJPY レート	: 0.007269
実現直物 IDRJPY レート	: 0.008945
出資者返済原資(累計)	: IDR 4,204,952,762
円貨換算出資者返済原資(累計)	: JPY 30,564,468.-
ファンドの実現利回り(税引き前)	: 0.8%(期間:2019年1月25日~2023年4月30日)
募集時投資倍率(税引き前)	: なし

===分配金および償還金の概況===

分配金および償還金の有無	: あり
分配金および償還金の金額	: 30,564,468 円
うち運用利益 (▲損失)	: 284,468 円
出資金 1 万円当たりの分配金および償還金の金額	: 10,094 円(実際の分配額は、端数処理の関係で左記の金額に出資金の額(1 万円単位)を乗じた金額と差異が生じる場合がございます)

本ファンドの概況

本ファンドは、当初投資家様からお預かりした出資金をクラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下、「本営業者」といいます。）から Crowdfund Estonia OÜ（以下、「エストニアグループ会社」といいます。）に対し資金を貸付け、その資金をもとにエストニアグループ会社が、インドネシアの PT MEDIATOR KOMUNITAS INDONESIA（以下、「CROWDO グループ」といいます。）の運営するオンラインプラットフォームを通じて、インドネシア国内の運転資金を必要とする事業法人に対して貸付を行いました。

当初の想定通り、運用を開始してから 13 か月目となる 2020 年 1 月以降は新規の貸付を停止し、エストニアグループ会社から本営業者への返済を開始しました。

償還の背景

オンラインプラットフォームを通じて貸付を行った中小企業の中には、新型コロナウイルスの感染拡大以降、その防止を目的とする経済活動の抑制が続くことによって返済能力が低下し、債務再編を余儀なくされるケースが増加し、長期に渡り返済がほぼ行われない状況が続きました。

エストニアグループ会社は、回収見込みのある債権が皆無となるなかで、CROWDO グループを通して長期延滞債権の買取り交渉を行うなど少しでも多くの債権を回収するべく取り組みを続けた結果、今般、これ以上の回収が不可能な状況に至ったと判断しました。

エストニアグループ会社の判断を踏まえて、本営業者は、当月期において投資家の皆様に残余財産をすべて返還・分配して本ファンドの運用を終了いたします。

償還までの運用状況について

本ファンドはインドネシア・ルピア（IDR）建てのファンド財産であるエストニアグループ会社向け債権が未受取利息を残して償還を迎えます。また、運用開始時に 1 IDR あたり 0.007755 円だった為替換算レートが、運用期間を通じた平均で 1 IDR あたり 0.007269 円と円高で推移しました。その結果、実現利回り（税引き前）は 0.8%（出資金 1 万円あたり 94 円の利益）となり、運用益こそ発生したものの、IDR 建てのグループ会社貸付利率 12.9%に比べて著しく低い利回りに留まりました。

当月期の分配について

本ファンドは、当初想定した利息額を満額受取れない可能性を考慮し、元本返済を優先する措置を取



っておりました。これは、もし利息を優先して受取りながら最終的に元本が毀損する場合、投資家様において、最終回を除いては、分配のたびに源泉徴収税の負担が生じる可能性があり、それを避けるための措置でした。その後、2020年7月期において本営業者がIDR建ての当初貸付元本を全額回収する見通しが立ったため、同措置を終了して未受取利息の回収を再開しましたが、当月期につきましては未払いの元本返済に充当します。

なお、本ファンドに関する出資金は、金融商品取引業等に関する内閣府令第125条その他の法令に定める基準に則り、ファンドの種類別・号数別に銀行に開設する預金口座へ預金する方法によって、本営業者の固有財産その他本営業者の行う他の事業に係る財産とは分別して管理を行いました。

今後とも当社の事業にご理解とご支援を賜れますと幸いです。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号

クラウドクレジット・ファンディング合同会社、エストニアグループ会社（Crowdcredit Estonia OÜ）およびクラウドクレジット株式会社（連結ベース）の主な経営・財務指標は以下のとおりです。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2021年12月末現在・単位：千円)	1,000	13,924,060	13,939,753	△ 15,692	1,749,015	60	617	547
Crowdcredit Estonia OÜ (2021年12月末現在・単位：ユーロ)	5,000	108,182,360	107,524,536	657,824	12,663,766	2,194	△ 17,708	△ 17,708
クラウドクレジット株式会社(連結ベース) (2021年12月末現在・単位：千円)	50,000	16,899,282	16,336,670	562,612	1,926,201	△ 418,142	△ 413,478	△ 415,833

※会計期間(2021年1月1日から2021年12月31日まで)の金額を記載しております。